



なんたん市議会だより

かけはし

No.72 / 2024.1



「風紋亭革虎」「花いちもんめ」の皆さん
左から、齊藤佑さん、湯浅徳子さん、野々回弘美さん

Contents

- 『頑張る人たち』訪問
花いちもんめ（漫才）
風紋亭革虎（落語）
- 12月議会ではこんなことが決まりました
- 常任委員会ではこんな議論になりました

訪問 『頑張る人たち』

漫才 花いちもんめ
ののぐち ひろみ
 野々口 弘美さん
ゆあさ のりこ
 湯浅 徳子さん

落語家 ふうもんていかっ こ
 風紋亭革虎
さいとう ゆう
 本名 齊藤 佑さん

南丹市が発足して18年、少子高齢化が進み、地域の賑わいが少しずつ失われてきています。そんな中、笑いで少しでも地域を元気にしようと、イベント、施設等で、それぞれ漫才や落語を披露し活躍されている日吉町にお住まいの二組にお話を伺いました。



「よかったで」「落語っておもしろい」
 そんな声を励みに、笑いで地域を元気にしたい。

どのような活動をされていますか

花いちもんめ（以下「花」） 日吉町の「花いちもんめ」です。漫才をやっています。地域や介護施設、お祭り等でお声をかけていただいています。「ど派手な衣装で漫才いまいち」がキャッチフレーズです。

風紋亭革虎（以下「風」） 地域のイベントや福祉施設等で出前落語の活動を行っています。落語がメインですが、昆虫の紙切りや、

ギター弾き語りによる高齢者向けの昭和歌謡ショーも行っています。

活動を始められたきっかけは

花 人を笑わせたり、楽しい気分になれないかなと思いついた。今は童謡や昔話をお題にしています。お気軽に声をかけてくださるのを待っています。

風 大学のサークル活動で落語研究会に所属



今後の展望をお聞かせください

花 年齢も重ね、なかなか台本が覚えられずそろそろ引退しようかなと思っていますが、「おもしろかったで」「よかったで」と声をかけていただくと、もう少し頑張ろうかなと思っています。

風 できれば南丹市やその近隣での活動を増やしたいと考えています。大阪等の都心に比べて生の落語に接したことがない人も多いので、素人ではありますが落語って面白いと思っただけになるようなれば幸いです。

南丹市のまちづくりについて、どう思われますか

花 高齢者や一人暮らしの人が多くなり、高齢者が身動きできない状況になっています。もっと若者が住みやすくなる環境や住まいづくりに協力する必要があると思います。

風 地域のイベント等に参加すると、本当にいろんなボランティアの方が活躍されているなあと感じます。私のような他府県からの移住者も増えているようで嬉しく思います。

南丹市や議会に望むことは

花 いろんな所に出向き、いろんな人の声に耳を傾け、地域が抱える問題に真剣に向き合っただけでも南丹市に住んで良かったと思えるまちにしてほしいです。

風 南丹市は京都市内や大阪からも意外と近く、豊かな自然でさまざまな体験ができる楽しいまちです。そのような利点を生かして、人の集まる活気あるまちづくりを期待します。

取材者／平田・仲村

Pick Up!
5

台風で被災した農地を復旧

5年8月の台風7号による大雨で被災した農地（日吉町畑郷と園部町大河内地内）の復旧を行います。予算額360万円



復旧予定の農地

Pick Up!
6

生活者や事業者を支援

エネルギー・食料品等の物価高騰の影響を受けている事業者や生活者を国の臨時交付金を財源に支援するもので、低所得世帯支援に3億4991万円、就学前の子育て世帯支援に3881万円、認定農業者や認定新規就農者支援に1894万円、中小企業者等の省エネ機器等導入支援に1500万円など。予算総額4億4552万円



物価高騰

Pick Up!
7

「こども家庭センター」の設置など組織機構を一部改正

子育て支援などの業務を、教育委員会に設置する「こども家庭センター」に移管することや、教育委員会所管のスポーツに関する業務を市長部局に移管するなど、市の組織機構が一部改正されます。実施は6年4月1日の予定



Pick Up!
8

八木デイサービスセンターを市社協に無償譲渡

市の施設である八木デイサービスセンター（八木町西田）の建物と土地を、デイサービスの継続を条件に、市社会福祉協議会に無償で譲渡するものです。6年4月の譲渡後も引き続きデイサービス事業は実施されます。



市社協に無償譲渡される八木デイサービスセンター

Pick Up!
9

産前産後期間の国保税を軽減

健康保険法等の改正により、産前産後期間の国民健康保険税が軽減されます。対象は、5年11月1日以降出産予定の国民健康保険被保険者です。



12月議会では こんなことが 決まりました

12月定例会は、11月28日に開会し、25日間の会期を終えて12月22日に閉会しました。

今定例会では、条例関係15件、補正予算6件、指定管理者の指定15件、請願1件など全部で45件の議案等について審議しました。結果は、すべての議案等について、原案どおり可決等しました。

議会が注目した主な事業

今号では、この中から次の9つをピックアップします。

Pick Up!
1

共通投票所を整備

投票日の当日、市内いずれの投票所でも投票が可能となる「共通投票所」の開設に向け、セキュリティの高い通信回線を使ってシステムを運用できる機器等の環境整備を進めます。予算額2989万円



共通投票所に予定されている市役所中央庁舎

Pick Up!
2

4月からの園福線代替バス運行に向け、準備費用を負担

JRバスの園福線が6年3月に廃止されることから、4月からの代替路線バスの運行に向けて、バス停留所の整備やICカードが利用できるよう機器などの導入に係る費用を負担します。



4月から新たな事業者で運行される路線バス園福線

Pick Up!
3

放課後児童クラブに無線LANを整備

放課後や夏休み等の休暇を放課後児童クラブで過ごす子供たちが、学校で使っているタブレットを放課後児童クラブでも使えるようにするため、無線LAN環境の整備に係る機器を導入します。予算額98万円



無線LANが整備される放課後児童クラブ

Pick Up!
4

市内中学校の吹奏楽部の楽器を新調、修繕

吹奏楽部のある市内3中学校の楽器を整備します。古くなった楽器の更新などを行います。予算額320万円



殿田中学校吹奏楽部が夏のコンクールで金賞受賞楽器の更新でさらに素晴らしい演奏を期待



常任委員会では、 こんな議論になりました

〈主な質疑のみ掲載しています。〉

委員会とは？



委員会には常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の3種類があります。

常任委員会

本会議から付託された議案・請願などについて専門的に審査したり、所管の事務・事業について調査する委員会です。本市議会には、総務・産業建設・厚生

議会運営委員会

議会の運営を円滑、効率的に進めるための委員会です。会議の進行などについて確認し、スムーズに運営できるよう調整したりします。

特別委員会

市政の特定の事件について、必要に応じて議会の議決で設置される臨時的な委員会で、その事件の審査や調査が終われば消滅します。予算や決算を審査する特別委員会もこれに該当します。

産業建設 常任委員会

災害復旧工事を繰り返し越す理由は、災害復旧費にかかる繰越明許費について説明を。

A 田んぼの法面が崩落する災害が発生した。災害査定が11月にあり、入札が1、2月になる見込みである。3月末までには工事完了が不可能なため繰り越す。田植えの時期に少し遅れても作付けはしていただけるように努力する。

指定管理者制度の今後の在り方は

Q 指定管理の候補者の選定において、管理者を公募するよう担当課から選定評価委員会に提案できるのか。

A 指定管理にかかる原案は担当課で作成。それを選定評価委員会に諮り、妥当かどうかを判断している。公募・公募除外どちらにするかは、理由を付けて担当課が提案している。



災害で崩落した法面

物価高騰など共通する事項は、担当部署において整合性を

Q 燃料高騰を理由に指定管理料を変更している場合とそうでない場合がある。ガス・電気代の高騰はどの施設でも共通である。指定管理料の考え方において整合性を持つべきではないか。
A まちまちな考え方というのはどうかと思う。今後、十分気をつけたい。

総務 常任委員会

組織条例を改正

Q 農業推進課が農業委員会事務局を併任することで、農業行政推進の後退を招かないか。

A 農業推進を両者が一体となって実施していくため、後退にはつながらない。

Q 子育て支援の業務を教育委員会に移管する目的は。

A 子育て政策を就学前から義務教育終了まで一貫して教育的な視点を含めて取り組むことが目的である。

Q 社会体育業務を地域振興部に移管しスポーツ推進課を設置するが、社会体育事業は確保できるか。

A 社会体育のスポーツ関係の事業は従前から教育委員会と地域振興部の連携で実施してきた。より一層一体的に事業を推進していく。

厚生 常任委員会

八木デイサービスセンターを無償譲渡

Q 無償譲渡の詳細は。

A 6年4月に、八木デイサービスセンターの土地と建物を市社会福祉協議会に無償譲渡する。譲渡後10年間は、デイサービス事業を継続してもらうことが条件。そのために社協が行う建物の補修工事については、6年度予算で支援していく計画で、工事内容の協議を行っている。

産前産後期間の国保税を軽減

Q 出産する国保加入者の国保税軽減の周知方法は。

A 対象は、5年11月1日以降出産予定の国保被保険者。速やかにホームページで周知するが、対象は限定的で、妊娠届や出生届の際に個別に案内する。措置の具体的内容は、金額的な例示をしたリーフレットでお知らせする。

公共交通サービスの維持に向け、交通事業者に奨励金を

Q バス運行事業で、国の物価高騰対応の臨時交付金を財源に、公共交通サービスの維持・確保に取り組むとしているがその内容は。

A エネルギー高騰の影響を受けているバス事業者に対して、バス1台当たり5万円、タクシール業者に1台当たり2万円の奨励金を交付する。

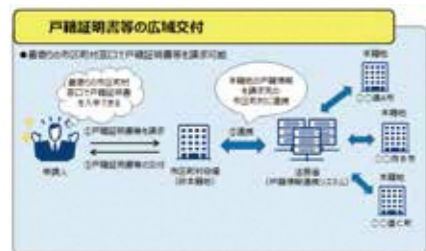


組織変更で新たに子育て業務を担う教育委員会

戸籍等が最寄りの役所で請求可能に

Q 本籍地以外の市区町村窓口でも戸籍等の請求ができることであるが、その詳細は。

A 戸籍や除籍の謄本等は、本籍地の市区町村窓口で取る必要があるが、6年3月から本籍地以外の役所窓口でも交付請求が可能となる。また、今後は行政手続き等において、市区町村窓口で「戸籍電子証明書提供用識別符号」の発行(有料)を受けて申請先に提示することで、戸籍証明書等の添付が不要となる予定。



戸籍等の広域交付の仕組み

■ 南丹市スプリングスひよし条例の一部改正

反対

日本共産党南丹市議会議員団 小林 毅 議員

「スプリングスひよし」の使用料を値上げ改定しようとするもの。指定管理者であるケー・エクスプレス社の申し出による改定とのこと。また、ケー社は、8月の来年度以降の指定管理者募集に応募しなかった。市は、ケー社の意向をくんで指定管理期間を2年に短縮して再募集する。ケー社主導でことが進んでいるようだ。市の主体性の発揮を求めたい。

■ 南丹市会計年度任用職員の報酬、勤務条件等に関する条例の一部改正

南丹市市営バス会計年度任用職員の給与、勤務条件等に関する条例の一部改正

反対

日本共産党南丹市議会議員団 小林 毅 議員

会計年度任用職員（非正規職員）の給与改定の条例である。常勤職員は今年4月に遡って改定されるが、非正規職員は来年1月から。総務省も4月遡及を通知し、必要な財源は地方交付税で措置としている。4月遡及が当然だ。常勤に近い週37.5時間勤務で、平均年齢50歳、平均報酬月額16万8千円余。給与・待遇の改善が急務である。

■ 公の施設の指定管理者の指定（南丹市国際交流会館）

反対

新風会 塩貝 孝之 議員

指定管理者として公益財団法人南丹市情報センターが提案されたが、公募には民間事業者である株式会社KCNなんたんも手を挙げられた。これまでも、スプリングスひよしや園部駅西口広場自転車等駐車場は民間へと移行してきた。なぜ今回はその判断に至らなかったのか。例外があってはならない。民間に任せられる施設は民間に任せるべきである。

■ 建設アスベスト被害者の救済とアスベスト対策の拡充を求める意見書

賛成

日本共産党南丹市議会議員団 河野 啓介 議員

本意見書は、国に対して、被害者への救済制度対象の拡大、事前調査・除去費用補助制度拡充、国民や事業者に対し健康被害並びに関連法の改正の周知徹底の3点を求めた。今後、アスベスト建材製造企業による補償、被害者救済制度への建設アスベスト企業からの拠出も求め、被害が広がらないようさらなる対応を求める。

■ 加齢性難聴者に対する補聴器購入に係る公的支援制度の創設を求める意見書

賛成

日本共産党南丹市議会議員団 河野 啓介 議員

補聴器の普及は、高齢になっても生活の質を落とさず心身とも健やかに過ごすことで、認知症の予防、健康寿命の延伸、医療費の抑制につながる。国に対し公的補助制度創設を強く求めることは時宜を得たものである。本市でも、国の制度創設を待つことなく、加齢性難聴者への補聴器購入に対する補助制度を進めることを願います。

討論



討論とは？

議会の討論とは、お互いに議論を交わし合うことではなく、自らの意見を表明し、賛否の理由を述べることにより自分の意見に同調することを他の議員に求めることです。

■ 南丹市教育委員会の職務権限の特例に関する条例の制定

反対

日本共産党南丹市議会議員団 小林 毅 議員

スポーツ行政を教育委員会管轄から市長部局に移管するもの。社会教育におけるスポーツの意味合いと地域振興の観点からのスポーツは別のものである。事務分掌（案）では、教育委員会所管時にはあった、「社会体育事業の企画・運営・啓発及び案内」「青少年スポーツの育成」「総合型地域スポーツクラブに関すること」などが抜け落ちている。

■ 南丹市組織条例等の一部改正

反対

日本共産党南丹市議会議員団 小林 毅 議員

市役所の部・課を改編しようとするもの。①農業委員会職員を農業推進課職員の掛け持ちにするが、地方自治法180条の7による協議がなされていない。②5億円余の人員費削減の体制づくり。これ以上の職員削減はやるべきではない。③子どもに関する行政を教育委員会に移すが、不妊治療給付等も教育行政が担当する。母子福祉後退の危険がある。

反対

新風会 塩貝 孝之 議員

教育委員会及び農業委員会の件について、慎重な議論を求めて反対するものである。議員各位においても、諸手を挙げての賛成ではないという方もいるのではないかと？何か問題が起こってから、「それ見たことか」では議員としての職責を全うできているのか？3月議会でも十分間に合う。発展的反対であると理解をいただきたい。

賛成

つなぐ 山下 秋則 議員

教育委員会内に「こども家庭センター」を置くことで、子育て支援課等と保・幼・小中との連携がさらに容易となり、課題に対応した支援の一層の充実につながるものと期待するとともに、個々の子供の育ちの支援だけでなく、子供に関わる総合的な施策について、教育委員会と市長部局が組織の枠を越え一丸となって取り組んでいくことを求める。

3日間17人の

一般質問



市議会の豆ちしき

本会議を傍聴してみませんか？

本会議はどなたでも傍聴することができます。ぜひ傍聴にお越しください。

※団体（5名以上）で傍聴を希望されるときは、事前に議会事務局までご連絡ください。



① 市役所3号庁舎1階へお越しください。事前申込名・年齢を記入し（不要）つくわす。
② 議場入口にあるスロープの先の傍聴席入口からお入りください。（会議の途中からでも入室はできません）



一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、議員が市長等に対して質問を行います。（P11～19の記事は各議員から提出された原稿を質問順に掲載しています。）

動画視聴できます！

市議会ホームページの「議会映像配信」にアクセスするか、スマートフォンやタブレットでQRコードを読み取ってご覧ください。



Q 国道9号観音峠のバイパス化の要望を

A 京丹波町と連携して積極的に取り組んでいく



狭い現在の観音トンネル

新誠会 面村よしむら 好高 議員



Q 国道9号は京都から山口を結ぶ西日本の大動脈の道路である。しかし本市と京丹波町の間の観音峠は一桁国道でありながら急峻険隘であり、豪雨や豪雪により過去10年で3度も通行止めになっている。現状に対する所見は。

A 国道9号は老ノ坂、観音峠共に、一桁国道でありながら整備が遅れている。観音峠については通行止め以外でも冬季の積雪や路面凍結など、非常に心許ない状況である。先日、京丹波町長と膝を突き合わせて話し、本市と京丹波町が力を合わせ、安全、安心で

る国道9号を造っていただくためのバイパス整備について取り組んでいく必要があると確認し合った。

Q これまで観音峠バイパス化を国に要望する組織は無いが、要望を実現するためには京丹波町と連携し、道路整備促進期成同盟会等を結成すべきと考えるが。

A その通りである。まずは観音峠バイパス化に限った促進協議会を本市と京丹波町で結成する。また国会議員の先生方を中心に主義主張、党派を超えて一致団結して要望していきたい。

その他の質問

・小学校跡地利活用の今後について

賛成全員で可決した議案

区分	案 件	結果
議案	南丹市特別職員の給与に関する条例の一部改正	可決
	南丹市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正	
	南丹市職員の給与に関する条例の一部改正	
	南丹市子ども・子育て会議条例の一部改正	
	南丹市義務教育施設整備基金条例の廃止	
	南丹市八木デイサービスセンター条例の廃止	
	土地及び建物の無償譲渡	
	5年度殿田中学校長寿命化改修工事請負契約の変更	
	公の施設の指定管理者の指定（南丹市日吉胡麻コミュニティセンター）	
	公の施設の指定管理者の指定（南丹市美山知井会館）	
	公の施設の指定管理者の指定（南丹市美山高齢者女性等生きがい発揮促進施設「大野地域総合サービスセンター」）	
	公の施設の指定管理者の指定（南丹市八木バイオエコロジーセンター）	
	公の施設の指定管理者の指定（南丹市美山平屋生産物直売施設及び南丹市美山地域活性化総合交流施設）	
	公の施設の指定管理者の指定（道の駅（京都新光悦村））	
	公の施設の指定管理者の指定（南丹市美山芦生山の家）	
	公の施設の指定管理者の指定（南丹市美山知井地域拠点施設）	
	公の施設の指定管理者の指定（南丹市八木農村環境公園）	
	公の施設の指定管理者の指定（南丹市美山大野ダム公園）	
	公の施設の指定管理者の指定（南丹市八木防災センター）	
	公の施設の指定管理者の指定（園部駅西口広場自転車等駐車場）	
	公の施設の指定管理者の指定（南丹市八木フィジカルセンター）	
	公の施設の指定管理者の指定（南丹市美山長谷運動広場、南丹市美山長谷運動広場管理棟）	
	5年度南丹市一般会計補正予算（第4号）	
	5年度南丹市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	
	5年度南丹市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	
5年度南丹市水道事業会計補正予算（第3号）		
5年度南丹市下水道事業会計補正予算（第2号）		
南丹市国民健康保険税条例の一部改正		
南丹市手数料徴収条例の一部改正		
5年度南丹市一般会計補正予算（第5号）		
南丹市議会委員会条例の一部改正		
意見書	地方公共団体情報システムの標準化に関する意見書（案）	同意
	再審制度の審議促進を求める意見書（案）	
	建設アスベスト被害者の救済とアスベスト対策の拡充を求める意見書（案）	
議案	加齢性難聴者に対する補聴器購入に係る公的支援制度の創設を求める意見書（案）	採択
	南丹市名誉市民の選定につき同意を求めること	
請願	建設アスベスト被害の全面解決へ向けた意見書の提出に関する請願書	採択
要望	刑事訴訟法の再審規程（再審法）の改正に向けた審議促進を求める「意見書」採択を求める要望書	

賛否の分かれた議案

（○は賛成 ×は反対）

案件・結果	議員名	会 派 名		つなぐ		新誠会			活線クラブ			日本共産党 南丹市議員団	公明党	新風会								
		谷尻 宣雄	小中 昭	吉田 尋子	山下 秋則	谷尻 昌史	前田 義明	仲村 学	西村 好高	堤 博明	樋口 浩之	八木 信樹	若井 睦巳	村山 好明	下間 康広	小林 啓介	河野 聖治	平田 徳吉	木戸 孝之	塩貝 孝之	木村 裕	
南丹市教育委員会の職務権限の特例に関する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
南丹市組織条例等の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
南丹市スプリングスひよし条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
南丹市会計年度任用職員の報酬、勤務条件等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
南丹市市営バス会計年度任用職員の給与、勤務条件等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定（南丹市国際交流会館）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
南丹市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

Q 市民生活への「大ナタ」はやめるよう求める

A 行き詰まってからでなく早い段階から手を打つ

令和9年度に向けた歳出削減計画

令和9年度に向けた歳出削減計画

Q 市長は、財政調整基金（積立金）を取り崩さないと言ったが、予算編成ができていない状況が続いているとして、「市民生活に大ナタをふるわなければなりません。」と述べ、10月に「財政健全化プラン」を出した。今後4年間で、公共施設の整理、補助金の削減、市独自施策の廃止縮小、人件費削減等を進め22億円余の支出をカットしていくもの。だが、本市発足後の16年間で、積立金は約21億円増やし、借金残高は135億円減らしている。市の財政は、破綻するような状況ではない。

A 4町合併（本市発足）は、サービスは高いところに合わせ、負担は低いところに合わせるべく、先を見越して、できるだけ早い段階から手を打っていかうことである。負担を次の世代に先送りすることを避けるため、取り組んでいかなければならない。



日本共産党南丹市議会議員団
こばやし 毅 議員



その他の質問

- ・投票所の強引な削減はやめてほしい
- ・園部町内のバス交通増便へのとりくみ

Q 活動の広域化は、積極的に進めていくのか

A モデル的に支援していくような取り組みから



ため池堤体の草刈り作業

Q 今後、活動組織数を減らすことなく継続していくためには広域化は避けて通れないと思うがどうか。

A 各集落の農家組合などが法人化されてきて

いるが、将来の担い手は厳しい状況である。また、土地改良施設の維持管理を考えると、多面的機能支払交付金は大切な役割をしている。活動の広域化というのは時代の流れかなと思う。ただ、アンケートの結果は、積極的に進めていこうとはなっていない。先ずは興味を示している組織を対象にモデル的に取り組みを支援していくことを考えている。それによって興味が高まったところも具体的な内容を聞いてみようとなる可能性もあるのではないか。

その他の質問

- ・災害時の避難について
- ・文化庁移転記念事業について



活緑クラブ
わかい 睦巳 議員



Q 上下水道料金の値上げの可能性は

A 使用料収入の再検討時期が来ている



どうする？上下水道の使用料

Q 上下水道の経営について危機的状況であるという認識を持っている。現在は一般会計から上下水道にお金を出しているから成り立っており、一般会計からお金が入らなければ、当然、上下水道の料金の値上げという判断をどこかでしなければならぬ。上下水道の料金は高いが、他のサービスの充実を図るのかが、上下水道料金は安いけど、市民全体に負担を求めるとか選択も必要である。一般会計からの繰出金について、基本的な考えは。

A 特に下水道の安定的な運営については、非

常に厳しい状況である。そんな中、繰り出し基準に基づいて、一般会計から下水道会計への繰り出しをしているが、不足があり基準外の繰り出しをしている。基準外の繰出金を10年後にゼロにする計画を組むと、令和10年には下水道が保有する資金がなくなってしまうという予測になる。使用料収入を一定再検討しなければならぬ時期に来ている。手続的には審議会委員に専門家も入っていただきながら、見直しの程度やタイミングなどを検討しなければならぬ。

その他の質問

- ・移住施策と定住の促進について
- ・人口減少時代の高齢者施策について



新風会
しおがい 塩貝 孝之 議員



Q 「洞峠の風にふれあう交流会」参加の感想は

A 均衡の取れたインフラ整備が必要



洞峠の風にふれあう交流会|雨の中、洞峠で記念撮影

Q 主要地方道綾部宮島線は美山町鶴ヶ岡地区と綾部市上林古屋が洞峠で結ばれている。この峠のトンネル化を目指し、主要地方道綾部美山線開通促進協議会が要望活動を行っている。

A 活動を26年間続けてこられたことに、心から敬意を表す。インフラ整備は大事なものであり、とくに道路の整備は重要である。社会情勢は、都市部と中山間地域の地域格差が広がりに広がっている。府全体を見たときに、均衡の取れたインフラ整備という視点はどうか。バランス感覚を持って行って欲しい。

その他の質問

- ・帯状疱疹ワクチン接種について
- ・生活者支援について



公明党
きど 徳吉 議員



Q 過去の雪害を教訓とした対策は

A 豪雪に備えて関係機関等と連携を図っていく



雪害による危険木

活緑クラブ 村山 好明 議員



Q 5年1月には、本市の多くの地区で大雪による停電、倒木被害等が発生した。過去の雪害を教訓とした対策を行っているか。

A 関係機関との連絡体制・連絡について課題があったので、具体的な復旧に対する動き方等について、関係機関と確認を行った。今後、さらなる連携を図っていききたい。

Q 近年、夏季には豪雨、冬季には大雪による災害が発生している。広大な面積を持つ本市は、停電対策として

その他の質問

- ・文化財について
- ・農業用取水施設について
- ・不法投棄対策について

て電力会社との連携、倒木対策として林業関係者等の民間事業所とのさらなる連携強化が必要と考えるが、本市の考えは。

A 5年1月の豪雪により、多くの地区で倒木による停電や道路の通行不能があった。その中で、倒木に対する協議を電力・通信事業者、行政関係等と協議を進めてきた。危険木の伐採については府のモデル的対応として、来年度よりスタートする予定である。今後、府や電力会社とさらに連携し、安心できるまちづくりを進めたい。

Q 南丹みやま診療所の来年度の医療体制は

A 現体制でお願いしていききたいと考えている



安定的な医療体制を

つなぐ 小中 昭 議員



Q 南丹みやま診療所の来年度の医師と中長期的な医師確保は。

A 来年度も藤岡医師にご無理をお願いしていききたいと考えている。医師確保に画期的な方法はないが、空白期間を作ってはならないので、府立医科大学や京都中部総合医療センター等と連携をしていく。

Q 今後の南丹みやま診療所の医療体制は。

A 今後の医療体制は、リモート診療やオンライン診療など先駆的なモデルがあるが、現状では研究検討の段階です。

Q 働き方改革もあって、全国的にバス等の運転手不足である。本市においても市営バス運転手の募集をしても応募が少ないと聞く。待遇改善と定年の延長をすべきでは。

A 現在65歳を超えてもアルバイト的に勤務していただいている。今後は現場の意見も聞き、近隣市町の状況も把握しながら、定年年齢の改定について十分に検討していく。

Q これらも視野に入れたら取り組んでいく。市営バス運転手の定年延長について

A 働き方改革もあって、全国的にバス等の運転手不足である。本市においても市営バス運転手の募集をしても応募が少ないと聞く。待遇改善と定年の延長をすべきでは。

その他の質問

- ・八木バイオエコロジーセンターについて

Q 本市の森林管理の今後は

A 国が示す森林管理システムを主とし進めていく



管理が望まれる森林

活緑クラブ 下間 やすひろ 議員



Q 林業に携わる方の人材確保への支援は。

A 組合や民間事業者、近隣の林業大学などとの連携の中で、府にも要望しながら人材確保支援の体制を作っていく。

Q 森林に対する関心を高めるため、将来に向けた取り組みとして木育教育に取り組んでは。

A 現在、本市ではコミュニティスクール制度を取り入れ、子供たちが住む地域を知る学習をし、小学校の総合学習では森林環境学習に取り組み、意識向上を目指している。

Q 森林を活用するには、さらなる行政と各事業体との連携が必要

その他の質問

- ・農業政策について

では。

A これまで意見交換の場はあまりなかったが、これから組合や各事業者との横の連携強化や、木材を利用する事業所との情報の共有ができる体制づくりを目指して取り組んでいきたい。

今後の獣害対策

Q 新たな侵入防止設備への支援は。

A 全国的に有効性が認められつつある防止設備については、金額が計画範囲内であれば本市の設置事業でも対応は可能。また、単体助成の対象となるよう、国にも要望している。

Q 人材育成基本方針の見直しが必要では

A 来年度中に現在の基本方針を見直していききたい



人材育成

新誠会 樋口 浩之 議員



Q 南丹市人材育成基本方針は平成30年に改正されている。その後我々は、新型コロナウィルスのような不測の事態への対応など新しい経験を積んだ。また世界はこの時よりも、さらに予測困難な時代へと突入している。このような新しい変化に対応するためには素早い判断力がより強く求められると考えるが。

A 社会情勢の変化、職場内外の研修方法についても変化がある中で、いかに職員を育成していくのかという内容も練り直す必要がある。6年度中に現在の基本方針を見直していききたい。

Q 先の議会で教育長が「受けた教育がある南丹市」という教育方針を述べられた。これを市の職場に置き換えると、やりたい仕事がある本市、なりたいたい自分の未来がある本市となると考える。人材育成にも、このような働く側に寄り添った方針を掲げるべきであると考えますが、本市における人材育成のビジョンは。

A 府だけでなく国の機関への研修なども、実現できるように検討していきたい。

その他の質問

Q 教育長の教育理念を伺う

A 気づきがあり、思いがあり、頑張れる子どもに



子どものための子供ありきの教育

新風会 木村 裕 議員



Q 園部中学校校長時代に、「気づきがあり、思いがあり、頑張れる子ども」を育むための「園部中学校」を教育目標の標語とされた。その思いは。
A 思春期にあつて自己中心的になったり、自己を見失ったりする生徒もいた。そうした場合、多くの気づきが必要であり、また保護者はじめ多くの周囲の方々の思いが届くこと、そのことにより本人は頑張れるとの考えであった。この考え方を基礎に、本市では子どものための子どもありきの教育を推進する。

Q 教職員の働き方改革について、どのように取り組まれるのか。
A 昨年8月に中央教育審議会の緊急提言が出され、教師が担う業務の適正化、働き方改革の実効性の向上、持続可能な勤務環境整備等の支援の充実を提言した。本市では、ICTを活用して業務の効率化を図っている。また学校行事の精選化も、体育祭・運動会などで工夫してきた。また外部人材の導入は多様で、業務支援員、カウンセラー、ソーシャルワーカーなど手厚く対応している。それらにより、時間外勤務の削減も進んできている。

その他の質問

- ・保幼小中の連携とブロック活動
- ・教職員の確保
- ・教職員の資質の向上
- ・地域社会に開かれた学校

Q 誰もが安心して来庁できる窓口環境の整備を

A 難聴者等の対応は、音声文字を文字に転換表示する



ソフト伝導イヤホン窓口使用イメージ

公明党 平田 聖治 議員



Q 難聴の方や高齢者のために窓口ソフト伝導イヤホンを導入している。ソフト伝導イヤホンについて、音声文字を文字に転換して表示するディスプレイ（画面）装置を導入したいと思っている。ソフト伝導機器についても状況を見ながら検討していきたい。
A 現在、難聴者の対応については、音声文字に転換して表示するディスプレイ（画面）装置を導入したいと思っている。ソフト伝導機器についても状況を見ながら検討していきたい。

Q 視覚障がいのある方への対応については、音声ボランティアの方に広報なんたん、お知らせなんたん、議会だより「かけはし」などをCDに録音していただき、音声による情報伝達にご協力いただいている。音声コードについては、視覚障がいのある方への情報伝達として、これから普及していくものと思っている。一つの非常に良い方法として、必要なツールであると考えている。今後、近隣市町の導入している事例や実態も調べながら、判断していきたい。

その他の質問

- ・子宮頸がんワクチン接種について

Q 中央庁舎の供用開始で市民の利便性は向上したか

A 窓口の集約によって、利便性が高まった



よりわかりやすく親切的な案内を

つなぐ 吉田 尋子 議員



Q 市民の方の利便性は向上したのか。
A 市民部、福祉保健部の窓口が集約され、利便性が高まり喜ばれている。
Q 中央庁舎玄関には配置図があるが、他の庁舎への案内図がない。迷っている市民がある。求める窓口がわからない方もある。わかりやすく親切な対応のため、コンシエルジュを置き、配置図を手渡し案内してはどうか。
A 案内係の配置は、人的確保が難しいが、窓口で配置図などを渡し

この案内は考えるべき。来庁者が増える3、4月には状況を見ながら、臨時的に職員の案内対応も必要と考える。
歴史文化を生かしたまちづくりを
Q 能楽の祖梅若家の公演が行われ、世木地域の道路に「丹波梅若の道」との愛称がつけられた。今後の有効活用は。
A 道標を建てる相談を進め、地域の方と共に歴史ポイントの整備や展示コーナーの設置などを考えていきたい。

その他の質問

Q 国の医療政策がスタッフ不足の原因では

A 国として医療を支える医師の確保をすべき



必要な医療スタッフが確保できる体制づくりを

日本共産党南丹市議会議員団 河野 啓介 議員



Q 国の医療政策が中部総合医療センターやみやま診療所でのスタッフ不足を生み出している根本的な原因ではないか。
A 京都中部総合医療センターは厚労省からへき地拠点病院の指定を受けているが、十分機能できないような貧弱な状況である。これを国として名実ともにへき地の医療を支える病院として、必要な医師を確保できる体制づくりを進めるべきである。国として医師の偏在を正していく手だてを具体的に緻密に講じている国もあるか

ら、日本でも何とかならないのかとの思いである。
美山町での新幹線ボーリング調査に関して
Q 新幹線延伸計画に、明確な反対表明を。
A 現時点で賛成、反対というより、さまざまなお話を早く説明してほしい。特に地元の懸念案件、水量減少や水質汚染、土壌汚染、搬出された残土の処分先など心配事を早く説明されないと、賛成も反対も分からないとも言えない状況。地元の方々の思いもよく分かる。

その他の質問

- ・給食センターについて
- ・給食費無償化について

Q 学校教育におけるタブレット端末の活用目的は
A 情報社会に主体的に対応していく力を育成する



活緑クラブ **八木 信樹** 議員



手すりや壁がきれいに塗装されたJR吉富駅

Q 本市の小中学校では、タブレット端末をいち早く導入し、子どもたちの学習支援に役立っている中、心身共に、安全に活用できているのか。
A 授業や個別学習でICTを積極的に活用することで、これからの時代に備えなければいけない能力を子どもたちには、身につけて欲しいと考えている。情報を選択し、活用できる情報活用能力やICTの基本的な操作とスキル、情報社会における正しい判断や望ましい態度を育てる情報モラルなどの育成を考えている。

その他の質問

- ・本市の玄関口である八木駅周辺におけるまちづくりについて

Q 情報発信の強化と交流人口を増やす事が大切
Q 移住定住促進やふるさと納税、各種イベントなど国内外に向けた情報発信の強化を。
A デジタルコンテンツの充実と各所属からの情報を迅速に発信する。
Q 民間企業、シャトコによる社会貢献活動では、市職員や議員も加わり、JR吉富駅の手すりや壁をきれいに塗装した活動は。
A 大変お世話になり、利用者も喜ばれている。こういった取り組みを大切に、進めて行く。

Q 上下水道事業会計の今後の経営状況の考えは
A 持続的かつ安定的な事業経営に努力する



つなぐ **谷尻 宣雄** 議員



南丹浄化センター

Q 下水道事業経営戦略の見直しは昨年度されたが、現状のままで近い将来、資金が枯渇するという厳しい結果が示されている。今後使用料金改定となれば、使用者の納得される取り組み内容が必要であると考えている。現時点で、どのような取り組みを考えているのか。
A 本市は市域が広く、集落が点在していることで、施設等の維持管理費に多額の経費を要し、さらに昨今の燃料費高騰などにより経費が増大している。一方、人口減少により、下水道使用料は減少傾向にあり、今後、経営

その他の質問

- ・水道事業における広域連携事業について
- ・雪害対策について

はますます厳しくなるので、使用料見直しの時期が近づいていると考える。市の取り組みとして、未収・滞納金の回収、利率の高い資金運用、経費削減のためストックマネジメント計画による施設の長寿命化や統廃合などにより、経費の縮減を進めていく。
Q 水道事業の今後の経営状況は。
A 水道料金で経費が賄えていない状況で、収益が減少傾向にある。現在、水道事業の経営戦略見直し作業を行い、検証を済ませ、次年度に公表する予定である。

Q 記入の負担を軽減する「書かない窓口」導入を
A 試験的に機器を設置 結果次第で導入を検討



つなぐ **山下 秋則** 議員



「書かない窓口」の実証実験が予定される市民課窓口

Q 職員が本人確認や申請に必要な情報を聞き取り、システムに入力して申請書を作成・印刷。来庁者は印刷された申請書の内容を確認し、署名等をするだけで手続が完了する「書かない窓口」は、手続きの手間の削減、記入の不案内の解消など、市民サービスの向上につながる。府内では既に数市で実施されており、本市においても導入が必要では。
A 実証実験として機器を1カ月、市民課窓口を設置し、市民の皆さんに効果を直接実感していただき、結果が良ければ導入に向けた検討に入る。

その他の質問

- ・地域公共交通計画について

Q 地番図と航空写真を重ねた地図の提供を
Q 相続等で不動産の実際の場所などが分からず調べるのに大変苦労されている話をよく聞く。府内数市で実施されている地番図と航空写真を重ね合わせた図面の閲覧・交付を本市でもできないか。
A 技術的には可能であるが、大きなずれが生じ、全く違った位置を示すことも考えられる。ずれの解消は困難で、ずれたままでの合図の交付等には課題がある。

Q クマによる人的被害の防止対策は
A クマ目撃情報マップなどで注意喚起してきた



新誠会 **仲村 学** 議員



各地で相次ぐクマ被害

Q 全国でクマの人的被害が相次いでいる。今のところ本市での被害報告は聞かないが心配される。現状や対策は。
A 本市では例年より出沒は少ないが全国的には生息数が増えている。生息範囲も拡大しているため全戸にクマ出沒注意喚起を行ってきた。府のツキノワグマ目撃情報マップや保護者連携システムなどで情報提供をしている。緊急的な場合は警察や猟友会と連携して速やかに駆除に向かうことも想定される。
Q 現在のシステムで子どもからお年寄りまで全てのの方に注意喚起す

その他の質問

- ・ハラスメントについて
- ・家の寒さによる健康被害について
- ・学校事故について

るには限界があると思われる。クマ出沒時は防災無線やケーブテレビなどで速やかに危険情報を該当地域に知らせるべきでは。
A 周知については該当地域の区長と相談している。大量のクマが出沒した場合には防災無線で全市向けに注意喚起を行っている。
Q 出沒数にかかわらず放送することごとの注意喚起になるのでは。
A 1頭が出た、その事実をもって、その地域にクマが出たという放送が良いのかどうかの判断をした結果であるが、他の運用状況なども参考に検討する。

委員会活動報告

総務 常任委員会

11月6日に所管事務事業調査を実施しました。

総務常任委員会では、本市の情報システムの状況やシステムの標準化に向けたスケジュール、標準化に係る費用や補助金について、情報課の職員から説明を受け、本市の課題や今後のシステム事業について調査しました。

デジタル庁では、全国の自治体に対して、住民サービスの向上のため、自治体情報システムの標準化・共通化を求めています。

自治体の業務システムの統一・標準化がなされていないため、コロナ禍において給付金支給などの際に、非効率な手続きとなったことがきっかけです。



情報システム事業を調査

本市では住民基本台帳や国民年金、各種税業務など、16業務が標準化の対象となっており、令和5年度から7年度の期間に標準化を進める予定です。この標準化には多額の費用がかかることが課題となっていることから、国に対して標準化に係る費用の補助を求めべきとの意見がありました。

厚生 常任委員会

11月6日、本市が構成団体となっている一部事務組合での建設事業について調査を行いました。

病院新棟等の整備

八木駅西口に京都中部総合医療センターの第2病棟の増築と新棟の整備が計画されています。現在、実施設計が進められており、新棟の建設は令和6・7年度の予定です。

整備のコンセプトは①救急・感染症の医療動線構築②新棟と既存棟の動線の一体化③万全の感染症対策などです。

新棟は地上7階建て、延べ床面積は2万4800㎡。第2病棟の増築後延べ床面積は1万5900㎡の計画。当初の総工費は190億円でしたが、資材費が高騰しており、見直しの可能性があります。竣工予定は令和8年度です。



一部事務組合の建設事業を調査

新火葬場の整備
船井郡衛生管理組合の新火葬場は、現在の火葬場から北側に位置する場所に建設される計画です。
敷地面積約9850㎡。建物は地上2階建てで、延べ床面積約1130㎡です。火葬炉は4基設置されます。
用地等の補償業務の後、進入路となる市道の改良や造成工事が行われます。建築・設備工事の完了予定は令和9年度。当初の事業予定額は約21億7千万円です。

総務 常任委員会

行政視察を実施しました。

10月25日 香川県美馬市

美馬市では、小学校の合併再編により生じた5廃校施設の利活用状況を視察しました。廃校前の4年間をかけて検討を重ね、地域活動拠点として、廃校施設を有効活用されています。

本市においても、小学校跡施設を地域振興に資する施設としてどのように維持していくのか課題が多い状況です。美馬市の事例を参考にしながら関わっていきます。

10月26日 高知県高知市

高知市では、高知市こどもまちづくり基金助成事業「こうちこどもファンド」について視察しました。
子どもたちによる「まちづくり提案」を「子ども審査員」が審査し、助成を決定するという点も画期的で、正に子どもが主体と



小学校跡施設の利活用を視察（美馬市）

なった取り組みです。この事業には、次の3つの効果があります。
①子どもたちを中心としたまちづくり活動が地域全体の活性化につながる。
②将来の高知市のまちづくりを担う人材が育成される。
③子どもに優しいまち高知市が実現できる。
本市のまちづくりには何か少しでも生かすことができれば、子どもたちがいつまでも住み続けたいまちを築けると感じました。

厚生 常任委員会

行政視察を実施しました。

10月26日 三重県松阪市

人口・財政規模は本市の3倍もある松阪市で取り組まれている「書かない窓口」を視察しました。

この取り組みの発端は、現市長が、市民が使いやすい市役所づくりを公約に掲げられたことでした。

最初は、死亡届に伴う各種手続きを簡素化することから始められました。そのために、住民基本台帳システムに各種データを連携させています。

松阪市では、来庁者が申請書に記入するのではなく、窓口で本人の基本情報を伝え、職員が打ち出した申請書等の内容を確認することで「書かない窓口」が実現しています。

10月27日 三重県鳥羽市

漁業と観光のまちである



書かない窓口を視察（松阪市）

鳥羽市では、「生ごみ堆肥化事業」を視察しました。
鳥羽市リサイクルパークでは、400㎡ほどの敷地に、リサイクルごみステーションや生ごみ堆肥舎のブースが並んでいました。
生ごみ堆肥化事業の参加者は約200軒で、1年間の資源化量は35tにもなります。各家庭で2、3カ月間、生ごみの一次処理を行い、それをリサイクルパークに持ち込み、3カ月間発酵・熟成処理をします。一次処理品持ち込み時には、すでに完成した堆肥20ℓを持ち帰るとのことでした。

11月7日、熊本県玉名市議会が行政視察に来庁されました。「出前でおしゃべり青空会議」の取り組みについての研修で、広聴部長から広聴活動について説明しました。

続いて、11月9日には香川県三豊市議会から行政視察があり、「議会広報紙に



玉名市議会との意見交換



三豊市議会との意見交換

ついて「研修されました。これには、広聴部長が説明にあたりました。概要説明のあと、意見交換により交流を深めました。短時間ではありますが、私たち委員にとっても有意義な研修の場となりました。

請願書・陳情書・要望書

次の請願・陳情・要望を受理しました。

請願書

■建設アスベスト被害の全面解決へ向けた意見書の提出に関する請願書

全京都建築労働組合船井支部 支部長 坂井 正和

陳情書

■患者・利用者のいのち・暮らしを支えるケア労働者の賃金改善と人員増のため診療報酬・介護報酬・障害報酬の引き上げを求める陳情書

京都医療労働組合連合会 執行委員 勝野 由起恵

■国に対し「保険証を残せ」の意見書提出を求める陳情書

京都府保険医協会 理事長 鈴木 卓

■年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情

小坪 慎也

要望書

■刑事訴訟法の再審規程（再審法）の改正に向けた審議促進を求める「意見書」採択を求める要望書

再審法改正をめざす口丹波の会 呼びかけ人 小寺 均

■商工会への支援及び財政援助の強化について

京都府商工会連合会 会長 沖田 康彦

南丹市商工会 会長 寺田 弘和

意見書とは？

国が行うべき施策や事業について、南丹市議会としての意思を意見としてまとめた文書で、関係省庁や国会等に提出することができます。意見書は、市民の皆さんからの要請や議員の提案に基づき検討し、南丹市議会として調整ができたものを提出しています。

◆建設アスベスト被害者の救済とアスベスト対策の拡充を求める意見書

〈意見項目〉

国におかれては、建設アスベスト被害者への救済制度の対象を拡大すること及びアスベスト事前調査・除去費用の補助制度を拡充すること、さらに国民や事業者に対し、アスベストによる健康被害並びにアスベスト関連法の改正の周知徹底を図られることを求める。

◆地方公共団体情報システムの標準化に関する意見書

〈意見項目〉

- 1 基幹業務システムの標準化に向けて、地方公共団体に対して丁寧な情報提供を行うとともに、執行に関連する費用については、全額国が持つこと。
- 2 令和7年度末までの移行目標時期について、地方公共団体の実情を踏まえた柔軟な対応を検討するとともに、移行後のシステム保守・運用等についても財政的な支援を検討すること。

◆再審制度の審議促進を求める意見書

〈意見項目〉

国民の権利と自由を守るためにも、新しい時代の刑事司法制度の確立に向け、これまで以上に十分闊達な審議がなされることを期待する。

よって、国におかれては、関係各界とも協力し、再審制度のよりふさわしい在り方について議論を深めていただくよう、強く要望する。

◆加齢性難聴者に対する補聴器購入に係る公的支援制度の創設を求める意見書

〈意見項目〉

加齢により難聴となった高齢者が、簡易に補聴器を購入して使用することにより、人とのコミュニケーションを積極的に取り、地域社会との関わりを豊かに持って心身ともに健やかに過ごせることは、認知症等の予防及び健康寿命の延伸につながり、ひいては医療費の抑制にも寄与するものと考えます。

については、国におかれては、低所得の高齢者等が加齢性難聴により補聴器を購入する際の公的支援制度を創設されるよう強く要望する。

請願とは？

国や地方公共団体の機関に対し、文書で意見などを述べること。提出された請願は、関係する所管の常任委員会で審査した後、本会議で「採択」「不採択」を決定します。採択した場合は、市長その他の関係機関に意見書等を提出するなどして、その実現に努力するように求めます。

陳情・要望とは？

陳情・要望は、請願と同じような性格を持つものですが、明確な法律上の規定がないため、各議会において取り扱いが異なる場合があります。本市議会の場合は、原則として、提出された陳情・要望書は、今後の議案審査等の参考としています。

「出前でおしゃべり青空議会」を開催

11月3日に、第3回「出前でおしゃべり青空議会」を開催しました。今回は美山町で行われた「美山ふれあいマルシェ」の会場一角をお借りし、議員14名が参加しました。前回の反省点も踏まえアンケートを実施したことで、より多くの市民の皆さんから意見をいただくことができました。

本部会としての活動はこれが最後となりますが、これからも開かれた議会を目指し、企画を引き継いでまいります。



市民の皆さんのご意見を直接お聞きしました



質問の在り方

11月17日、法政大学法学部の土山希美枝教授を講師に招き、「質問力で高める議員力・議会力」をテーマに議員研修を行いました。

研修は、一般質問の機能や課題、機能を発揮するための質問の在り方などについて、講師から理論的に解説いた

認識を新たに

き、一般質問についての認識を新たにしました。

また、質疑応答では、質問で実際に課題と思っていることなどについてアドバイスなどを受けることができ、より内容を深めることができました。



一般質問の在り方について学ぶ研修会

抗議声明を発表

令和5年11月22日、北朝鮮による衛星の打ち上げを目的として弾道ミサイル技術を使用したものの発射に対して、市長と議長の連名で抗議声明を発表しました。

議会委員会条例の一部改正

委員会条例第3条において、「常任委員の任期は2年とする」と定めていますが、任期満了日の定義が明確でないため、任期満了日を明確にするため本条例の一部を改正しました。



総務常任委員会



産業建設常任委員会



厚生常任委員会



9人の委員で、この2年間「開かれた議会」を目指し、広報広聴活動に取り組んできました

令和6年能登半島地震で被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。南丹市議会議員一同は、この度の災害に対し、日本赤十字社を通じて、被災地に義援金をお送りしました。

議長あいさつ



南丹市議会議長

前田 義明

令和6年の新春を迎え、市民の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈りいたします。旧年中はさまざまな議会活動に対し格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

この度の能登半島地震において亡くなられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。被災地の皆さまの安全と一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

さて、本市では、昨年10月に窓口機能を集約、また防災の拠点としての中央庁舎が完成し、業務の効率化や住民サービスの拡充等を進めています。また11月には、これから10年、20年先を見据えて持続可能で夢と希望を持てる南丹市になるため、南丹市財政健全化プランが公表されましたが、議会として、市民生活がより豊かになるようプランの実施には注視してまいります。

一方、議会改革として、委員会条例の改正等によりオンライン会議の実施を可能としたことや、議場や会議室における音響機器の入れ替えを行いました。今後も十分に調査・研究を深め、議会改革を進めてまいります。

結びに、今年も安定した市政を目指して議会運営をしてまいります。

次回3月定例会

日	月	火	水	木	金	土
2/18	2/19	2/20	2/21	2/22	2/23	2/24
		本会議 (開会) 予算特別委員会				
2/25	2/26	2/27	2/28	2/29	1	2
		本会議 (代表質問) (一般質問)				
3	4	5	6	7	8	9
	常任委員会					
10	11	12	13	14	15	16
		予算分科会				
17	18	19	20	21	22	23
	予算分科会					
24	25	26	27	28	29	30
		予算特別委員会		本会議 (閉会)		

※2月20日(火)午後5時までに提出された請願・陳情等は、3月定例会で取り扱われます。会議時間はいずれも午前10時からの予定です。この日程については予定であり、予告なく変更となる場合があります。
※本会議は、ケーブルテレビやインターネットで中継しています。

編集後記

今任期の半分が経過致しました。

「かけはし」は、今号が現在の編集メンバーでの最後の発行となります。

市民の皆さまにはお読みいただき、誠にありがとうございました。

これまで音訳ボランティアの皆さまの力もお借りしながら全体的の方が見やすくなりました。

議会広報紙「かけはし」を目指して取り組んできましたが、まだまだ道半ばであります。次号からは、新メンバーでの編集・発行となりますが、より良い紙面作りに工夫を重ねてまいります。引き続きお読みいただき、ご意見を賜りますようお願いいたします。

(M・N)



ご意見はこちらに

市議会だより『かけはし』 No.72
2024.1.26

■発行/南丹市議会
■編集/広報広聴委員会 広報部会
〒622-8651 京都府南丹市園部町小桜町47番地
TEL.0771-68-0059 (直通) FAX.0771-63-0350
e-mail gikai@city.nantan.lg.jp
http://www.city.nantan.kyoto.jp/www/



公式Facebook

広報広聴委員会

委員長/平田 聖治
広報部会長/山下 秋則
副部会長/吉田 尋子
委員/河野 啓介 木戸 徳吉 下間 康広
木村 裕 仲村 学
広聴部会長/塩貝 孝之
副部会長/下間 康広



本紙は環境への配慮から、森林認証紙に、ベンジナフタリン系(植物油)で印刷しています。